

# りんご研究所 ニュース

No. 102  
2024. 3. 29

## りんご研究所 改築！

りんご研究所現庁舎は落成後56年となり、老朽化が激しくなっており、令和6年度予算に設計・調査費が計上されました。改築することによって令和6年度予算に設計・調査費が計上されました。新たな庁舎は、現庁舎の隣に建て、令和9年の開所を目指します。研究機能の充実と高度化を図り、新時代の青森りんごの象徴として相応しい姿となることを期待されます。



現庁舎 (昭和 43 年落成、平成 20 年外装改修)

## 第44回りんご研究所試験成果・情報 発表会開催！

りんご研究所試験成果・情報発表会を2月27日に県南の南部町民ホール(楽楽ホール)で、2月29日に津軽の藤崎町文化センターで開催しました。今年も、青森県産業技術センターの第3期最終年への対応のため、例年より開催時期を約2週間遅らせました。本年も大勢の方にご来場いただき、特に津軽会場では多くの方に質問いただき盛況でした。またマスクミ各社が訪れて交信攪乱剤や高密度植わい化など、今関心の高い研究成果等を取材し、テレビ、新聞で紹介されました。



県南会場 (2月27日)



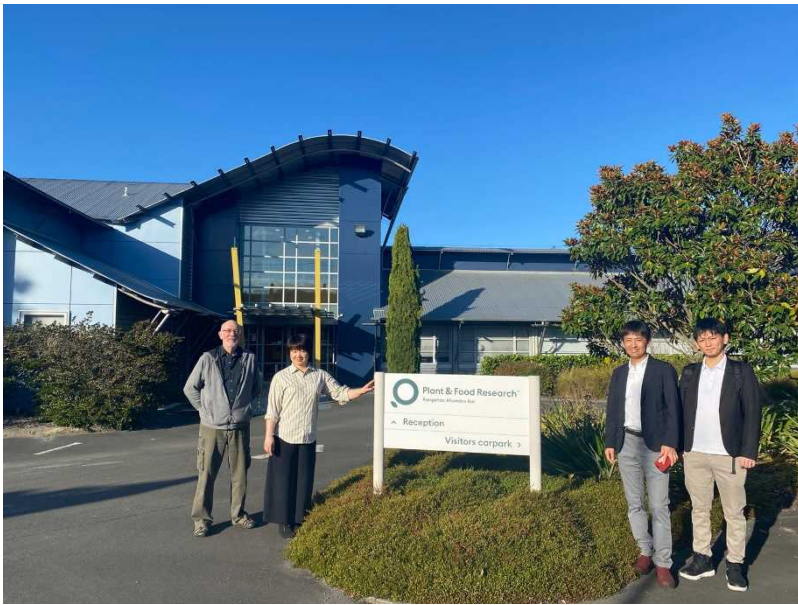
津軽会場：品種展示、試食



津軽会場 (2月29日)

ニュージーランド視察研修

3月3〜9日、品種開発部の田沢主任研究員、病害虫管理部の石栗研究管理員と平山主任研究員がニュージーランドに視察研修に行きました。通訳として弘前大学名誉教授のカーペンター先生に同行していただきました。一行は成田からオークランドを経由してホークスベイエリアに入り、ネーピア、ハブロックスノースを拠点として、プラント&フードリサーチ(研究所)、T&G(農産物マーケティング会社)、りんご選果施設など周縁施設を訪



問しました。また、今後の共同研究についての話し合いも行なわれました。現地は天候に恵まれ、圃場視察もできました。ちょうどりんご中生種の収穫始めで、スーパーマーケットには沢山の品種が並んでおり、購入して試食したところ、硬さがあり、味は良好であったようです。海外との交流は貴重な情報が得られるので継続して行きたいところです。



編集後記

本年度最終日、生憎の雨。今日で編集担当を退任します。今後とも、りんご研究所ニュースよろしくお願ひします (YH)。